

令和6年度普及指導活動の外部評価の結果について

令和6年度において、「農業普及事業における普及指導活動の外部評価実施要領」に基づき、普及指導体制及び農業技術課広域普及指導センターを対象に行った農業普及指導活動の外部評価の結果について、下記のとおり公表します。

記

1 外部評価会議の開催

対象所属（開催地）	開催月日
広域普及指導センター（富山市吉岡 1124-1）	令和6年11月15日（金）

2 外部評価委員

氏 名	役 職 等
金 奉吉	富山大学経済学部 名誉教授
寺家 久雄	富山県野菜出荷組合協議会 会長
安井 辰仁	富山県青年農業者協議会 会長

3 対象課題

- (1) 対象所属の全ての広域重点プロジェクト活動計画課題について評価を実施した。
(2) そのうち以下の2課題について詳細な報告を行った。

課題 No.	課 題 名	担 当
1	気象変動に強い高品質で安定収量の確保に向けた主穀作の生産推進	主穀作
2	I C Tを活用した指導体制強化等による「富山の野菜新時代」の創造	野菜

- (3) その他、県の普及指導体制及び人材育成等について評価を行った。

4 評価委員の意見及び対応措置について

- (1) 普及指導体制及び農業技術課広域普及指導センターで詳細な報告を行った課題への意見及び対応措置については、別紙のとおり。
(2) その他の活動計画課題における主な意見としては、以下のとおりであった。

課 題 名	主 な 意 見
花きの持続可能な生産体制の構築とリーディング経営体等の担い手の経営基盤強化	チューリップは県の花きの中心。また、キクにしても需要期を中心に長期出荷を目指している。実績も着実に前進しており今後の対応策に期待する。
中小家畜経営体の経営安定と環境と安全に配慮した経営支援	養鶏は飼料高騰の影響を飼料用米などの積極使用で改善を図ってほしい。鳥インフルや豚熱など甚大な被害を受けることがないよう防疫指導体制に取り組んでほしい。